

オンラインセミナー

対人援助における 守秘義務と倫理の問題



ある種の弱者が虐げられていると知った場合、対人援助職はどのように動くべきなのか？
スーパーヴィジョン、事例検討会、論文執筆などにおいて、守秘義務はどのように扱われるべきなのか？

「集団守秘」は実践上も法務上も妥当な視点なのだろうか？

本セミナーでは、『こころの秘密が脅かされるとき』の刊行を機に、医師、心理職、ソーシャルワーカー、法律実務家の先生方をお招きして、「守秘義務」と「報告義務」の間に発生する実際的な課題に、対人援助の現場はどのように取り組むべきかを多角的に検討します。

【概要】

日時：2024年 7月14日（日） 13:30～16:00

定員：500人

会場：オンライン（Zoomウェビナー使用）

*見逃し配信あり（～2024年7月27日23:59まで視聴可能）

参加費：3,000円（税込）

*お申し込みは、当日2024年7月14日13:00にて締め切らせていただきます。

ただし、定員に達した場合は、その時点で申し込みを終了させていただきます。

内容：『こころの秘密が脅かされるとき』の紹介（筒井先生）と意見交換

架空事例の集団討議（筒井・岡野・浜内・永田・林先生）

参加者との質疑応答



筒井亮太

たちメンタルクリニック
上本町心理臨床オフィス



岡野憲一郎

本郷の森診療所 院長



浜内彩乃

大阪・京都こころの
発達研究所 葉 代表



永田悠芽

上町カウンセリング
オフィス 代表



林 仁司

含翠法律事務所

お申し込みは下記URLまたは右記QRコードからお願いいたします。

⇒ <https://sogensha-syuhigimu.peatix.com>



●お問い合わせ

創元社オンラインセミナー担当

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4丁目3-6

電話：06-6231-9010

メール：onlineseminar@sogensha.com